

民間財団学位留学用奨学金学内募集要項 (2024年度出発)

標記の件について、下記の通り学内募集を行う。

記

1. 概要 海外の大学院等における学位取得等を目的とした長期留学に対して、各種民間財団等から学費などを支援していただく奨学金のうち**本学を通して出願する以下の4つの奨学金**について、受給希望者を募集する。
応募者は学内選考を経て以下いずれかの財団へ推薦される。ただし、学内選考は本学から各財団への推薦者を選考するものであり、奨学生としての採用は各財団における選考結果による。

2. 募集の対象とする奨学金

① 経団連国際教育交流財団 日本人大学院生奨学金 [募集要項](#)

- ・対象: 応募時に本学大学院課程に在籍し、2024年度中に留学を開始する者。**将来アカデミアの世界で研究者として活躍する意志を持つ者。**
- ・募集人数: 2名(うち1名は東京倶楽部奨学生としてイギリスに留学する者)
- ・本学からの推薦上限: なし

経団連国際教育交流財団 HP: <http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/>

② 吉田育英会 日本人派遣留学プログラム奨学生 (7/14 公開しました)

- ・対象: 応募時に本学に在籍する者(教職員の応募も可)。
- ・募集人数: 5名程度
- ・本学からの推薦上限: 2名

財団HP <http://www.ysf.or.jp/scholarship/visitor/universal/overseas.php>

③ 竹中育英会 海外留学奨学生

- ・対象: 応募時に本学学士課程または大学院課程に在籍、または卒業(修了)見込みの者。原則として修士課程への留学者は申請時に 27 歳以下の者、博士課程への留学者は申請時に 30 歳以下の者。
- ・募集人数: 3~5名程度
- ・本学からの推薦上限: 2名
- ・専攻分野が社会工学、経営工学分野及び数学の場合は推薦不可

財団HP <https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/index.html>

④ KDDI 財団 日本人留学生助成

- ・対象: 応募時に本学大学院課程に在籍し、2024年4月1日現在 35 歳以下の者
- ・募集人数: 2名程度
- ・本学からの推薦上限: 5名(指導教員1名につき推薦上限1名)

HP <https://www.kddi-foundation.or.jp/grant/>

※ 応募条件条件の詳細は財団の HP や、[東工大留学奨学金ページ](#)から各自確認すること。

3. 応募資格 奨学金によって募集分野、応募資格、奨学金の支給金額・支給期間などが異なる。詳細については、各奨学金の募集要項、財団のHPなどを熟読すること。

4. 提出書類

- 1) 学内申請書(様式 1)
 - 2) 留学目的及び計画書(様式 2) 英文で作成
 - 3) 語学力証明書(英語, 及び留学先大学で使用する言語のスコアシート等の写し)
※各財団が求める語学要件、または、留学志望先の要件をクリアしていること。留学志望先の基準で提出する場合は自身のスコアがそれをクリアしていることがわかるもの(HP のコピー可)も提出のこと
 - 4) 大学学士課程以降現在までの成績証明書
他大学や高等専門学校等からの編入者は編入前の学校の成績証明書も提出すること。
 - 5) 留学希望先(受入研究者, 担当者)とのやりとり(メールなど、留学実現レベル)がわかるもの
- ※ 様式1, 2は東工大の[[留学奨学金](#)]ページからダウンロードすること
- ※ 書類は全てA4サイズに統一して体裁崩れがないよう作成すること
- ※ 原本提出する場合は片面印刷を推奨する
- ※ 提出書類は返却しない
- ※ HP 掲載の「[留学プログラム等への参加および留学用奨学金に関して提供される個人情報の取り扱いについて](#)」に同意することを、学内願書(様式①)で✓すること
- ※

5. 提出期限

2023年8月9日(水)23:59アップロードまで
(原本持参の場合は、同9日15:00までとする)

- ※ 応募には、指導教員の承認(願書への押印)が必要なため、余裕を持って準備すること。
- ※ 上記提出期限において書類不備、もしくは提出期限を過ぎての応募を受理しない。

6. 提出先

- 応募書類の提出は、下記 URL を用いて原則電子データで提出すること。

データ提出先 URL

<https://tokyotech.app.box.com/f/1f7f9f066f844a75bfd906ab5daf0b15>

学務部留学生交流課 派遣担当(Taki Plaza B1F / 学内便: TP-003)

7. 学内選考

面接は以下いずれかの日程で、Zoomにて実施する。

2023年8月24日(木) 09:00-12:00 or 25日(金)09:00-12:00

- ※ 代替日程の設定は無いため、予定を空けておくこと。
- ※ 面接日時の詳細は応募締切後に連絡する。
- ※ 面接は原則として日本語で実施するが、留学先大学で使用する言語で行う場合もある。

【留意事項】

推薦する財団は書類選考および面接選考により決定する。

なお、学内選考に合格となった場合でも応募書類に記載した希望の財団への推薦とならない可能性もあるので予め留意の上申し込むこと。

8. 辞退等

- ・ 大学として財団に推薦するものであるため、出願後の辞退は極力避けること。
- ・ 大学推薦の奨学金と併せて個人応募の奨学金へ応募することを妨げるものではないが、大学から推薦した奨学金に採択された場合はそれを優先することを前提とする。ただし、財団ごとで条件が大きく異なるため、**大学推薦の方の辞退を検討する場合は必ず留学生交流課にも報告**すること。
- ・ 併願の奨学金について記載を求められた場合には、予定も含めて正しく記入すること。
- ・

【2023年7月7日時点】

9. その他

- ・ 長期留学にあたっては周囲(家族や指導教員)の理解・協力が不可欠になるので、応募前に十分に話し合い、無理のない留学計画を立てること。
- ・ 学内選考合格者は、学内選考結果通知後速やかに各奨学金の願書に記入することになるため、あらかじめ準備しておくこと。
- ・ 本学から各財団への推薦後、財団ごとに選考(書類選考・面接選考等)が行われる。詳細は各奨学金の募集要項を参照すること。
- ・ 奨学金受給が決定した場合は以下の点に留意すること。
 - ①本学に在籍したまま(休学を含む)留学する場合は、「誓約書(署名者:本人及び保証人等)」の提出をすること。
 - ②本学に在籍したまま(休学を含む)留学する場合はその期間中、本学指定の海外旅行保険(治療・救援費用:3,000万円以上、個人賠償責任:1億円以上)に必ず加入すること。

○その他の学位留学用奨学金も併せて確認すること

本学留学用奨学金HP > [その他/個人応募](#)

JASSO留学用奨学金HP <http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>

10. 問合せ先

学務部留学生交流課派遣担当(Taki Plaza B1F / 学内便: TP-003)

電話:03-5734-7645 メール:hakenryugaku@jim.titech.ac.jp

※ オフィスアワー:9:00~12:00, 13:30~17:00

※ 担当者が在宅勤務の場合もあるため、お問い合わせは可能な限りメールでお願いいたします。